



2016年度 大阪医科大学 一般入学試験

I

- (1) この動画によって、読むのに用いる科学技術が具体的にどのように読み方を変えるのか、という私たち全員に関わる重要な問題に注目することになる。
- (2) そうであっても、研究所の実験、世論調査、消費者の報告によれば、デジタル機器を使うと長い文章でどこを読んでいるのか効率良く把握できず、そのせいでわずかに文章を理解できなくなるかもしれない、と示されている。
- (3) 紙の本のページをめくることは、山道に一つ一つ足跡を残していくようなものだ。それにはリズムがあり、どれほど進んだかが目に見えて記録される。
- (4) 自分で山道を歩くのではなく、来た道にあったものは何かを認識できる痕跡もこの先にあるものは何かを把握する簡単な手段もないまま、木や岩や苔が一瞬で通り過ぎていくのを見ているのである。

II

- (1) 1848年2度目の流行により同じ数の人が亡くなったが、その数は新しい公衆衛生法を同年に可決し、国家の衛生環境を変えると政府が国民に伝えるほど壊滅的な数であった。
- (2) 彼は人間の病気と行動を関連づけようとして、自分自身を重大な危険に晒していると思われた。というのもコレラが空気で運ばれるのなら、この好奇心旺盛な医師は確実にその犠牲者の一人になっただろうからだ。
- (3) コレラの原因がブロード通りとケンブリッジ通りの交差点にあるポンプの水だったので。(40字)

III

- (1) Cats aren't so socially sophisticated animals as cat lovers want them to be.
- (2) They hide their feelings from each other, and this is because they have evolved as solitary and competitive animals.

(3) However, they have no feelings involved in relationship with others, such as jealousy, sorrow and guilt.

進學塾
BIGBANG

進學塾
BIGBANG



進学塾ビッグバン
BIG BANG

解答速報 英語

2016年度 大阪医科大学 一般入学試験

【 講 評 】

全体講評

難易度は例年並みであるが、細かいところまで注意すると解答しにくいところもある。だが、こだわらなければ合格点を取るのはそこまで難しくない。英作文は確実に得点しておきたいところである。

I 下線部和訳問題	難易度： 並
デジタル機器で読むことと紙の本を読むことを、山道を進む比喻を用いて違いを説明している。どの下線部も構造は容易であるが、内容をしっかり理解した日本語が書けるかがポイントである。	
II 下線部和訳問題・説明問題	難易度： 並
(1),(2)は例年通りの和訳であるが、(3)でこれまでにない説明問題が出題された。40字以内で書き上げるのが少々難しいと思われる。	
III 下線部英訳問題	難易度： やや易
(1)は比較、(2)は理由づけ、(3)は「手が届かない」の表現を正確に書けるかがポイントである。	

最終合格へのラストスパート!!!!!!

医学部後期入試対策講座

埼玉医科大・昭和大・近畿大・藤田保衛大・大阪医科大・関西医科大 申し込み受付中

イシャ ニナロウ

お問い合わせは ☎0120-148-276